


分野	造形教育 臨床美術	
研究テーマ	保育・教育・介護・医療・異文化理解・企業内 研修等に生かす臨床美術（クリニカルアート）	
キーワード	臨床美術 クリニカルアート 造形教育 認知症予防 セルフエスティーム（自尊感情） カウンセリングマインド	
所属学会等	日本臨床美術協会 日本子ども学会 日本コラージュ療法学会	
特記事項	臨床美術士 佐賀県美術協会理事 多久市まちづくり協議会会員	

URL : <https://www.facebook.com/kazuto.ushimaru/>

【 体験内容 】 保育・教育・介護・国際交流に活かす クリニカルアート（臨床美術）体験

臨床美術は、右脳を刺激すること、そして制作過程や完成作品へのコメントによってセルフエスティームを高めることが注目されており、保育や教育現場、介護や医療現場を始め凸版印刷など大手企業の社員やその家族の心のケアにも活用され始めています。



【 学科紹介 】

本学科の魅力の一つが男子学生と女子学生が共に保育について学ぶという点です。男女共同参画社会において、性別を超えて「保育士」として社会で活躍していく人材を育成しています。保育の現場では主として子ども支援と保護者支援の双方の高いスキルが求められます。そのため、本学では保育実習や教育実習、施設実習以外にも学内で幼児や保護者の皆さんと直接触れ合いながら保育のスキルアップを図る場を設けているのも大きな特色です。



【 高校生のみなさんへ メッセージ 】 「好き」を誇りに、誰かのために

本学では高校生のみなさんの「こんな仕事に就きたいな。」と思う気持ちを実現させ就職につなぐために、すべての教職員がきめ細かに支援していきます。

ぜひ、HPやInstagramなどで情報を集めたり、オープンキャンパスや学校見学会などに気軽に参加したりして、本学のことを多角的に知ってくださいね。